

## 社会福祉法人

### 日本児童育成園

〒502-0065 岐阜市長良森町1-11 TEL (058) 231 – 1387 FAX (058) 294 – 3346

来たのです。

## 神 画の中に生かされる安心

日本児童育成園園長 長 縄 良 樹

(子ども家庭支援センターぎふ・はこぶねセンター長)

き生命力で青々と茂り、 の本園へのご支援を、 紅葉期を迎えています。 坊主となった銀杏の木は、 を申し上げます。 注となった銀杏の木は、驚くべ春には半分以上も伐採され丸 主の御名を讃美し、 心より感謝今年一年間

## クリスマスの喜びを共有

を子ども達に伝え、みんなで祝い、様のご誕生(クリスマス)の喜びなクリスマスを迎えます。イエス ち合う) ためのプレゼントの意味感謝し、喜びを分け与える (分か を教えます。本園に来るまでは、 のです。今年も子ども達の楽しみ 年の経つのがホントに早いも 生日のお祝いも無く、ましてや 年の所為(せい)でしょうか。

> 心を豊かにし、人に優しく思いや悲しい事も。でもその感動体験がいあった方が良い。時には辛い・す。嬉しい事・楽しい事はいっぱ サンタクロースからのプレゼン深夜に職員がそっと枕元に置く る心を育てるものと信じるから トも、初めて体験する子ども達で

### 愛されるために 集められた子ども達

民生児童委員など)の勧めもあっの大人(児相福祉司・学校担任・ く、新しい家族を求めて愛される子ども達は施設に来たんではな て、その言葉を信じて新しい環境 (施設) に来るのです。しかし、 大人(児相福祉司・学校担任・ 家族を失った子ども達は、 信頼できる大人を探しに

> 配だ、よくやっているわ」と、批と指摘され、「性的なリスクが心ときました。経済的に無駄が多い男女混合のホーム構成を実施し制を採り、現在まで年齢縦割り・ したので、施設にお世話になった。いた話ですが、母親が長期に入院過日、ある民生児童委員から聞 施設関係に家庭支援のあり方を けずに頑張れば良かったと。 判的な声も聞きました。 よそよそしくなったと嘆かれ、 活により、兄妹の関係が変わり、 たものの、男女別々のグループ生 一年程で退院し家庭に引き取っ 保障です」「最善の利益」です。 兄弟は一緒には「当たり前の生活 を用意される権利があるのです。 子ども達は安心・安全な居場所 預 Z

考えさせられる機会となりました。 地域に支えられるを実感

みに。

編集作業を進めています。

お

交流の場になればと、 ともだちひろばる 園の事業理解と地域住民 オレンジリボンたすきリレー 第二十六回地域住民の

着しました。児童虐待防止キャンた。半年以上も掛けて育成園応援た。半年以上も掛けて育成園応援のが、計画・実ののボランティア『いちょうののがランティア『いちょうのの『ともだちひろば』が十一月十の『ともだちひろば』が十一月十 い!』を訴えました。い思いで『子どもの笑顔を守りたい思いで『子どもの笑顔を守りた ペーン『岐阜オレンジリボンたす きリレー』の第七回開催も多くの

## 創立一二〇周年 記念事業に向けて

日には、一二〇周年を迎えます。 します。 記念式典を国際会議場にて開催 年 0 創立記念日の五月二十

録をまとめた冊子を発刊予定で は、仮称)と二十五年継続してい 伝(仮称)と二十五年継続してい 同時に三代目の園長・浅倉重雄 い出の施設で、記念感謝会を、一 カミングデー)を計画します。 五月二十 四日には恒 大同窓会(ホー 夏には解体前 例 の 一の創ム想立

援と全面改築の計画実現のため子ども達の奨学などの自立支 お願いいたします。 に、今後共ご支援ご協力を宜しく 良いクリスマスと新年



をお迎え下さい。

えることに時間がとれません。

頭に巻くターバンは、どうのこう

が長すぎる、

腰の帯が結べない、

は僕のだ、いや違う君のだ。と丈

のと、そのことに時間と労力を費

やしてしまい、肝心のセリフを覚

## ソリスマスを待ち望む

岐阜教会 日曜学校 校長 井 上 正

も、その衣装替えが又大変。 さながらの練習をしています。 ます。最近では衣装を着けて本番 て準備に追われております。 に迫って来たクリスマスに向け 礼拝に引続いて劇の練習をし 岐阜教会日曜学校では今、 これ

ております。 の演奏をするために練習を重ね 中学科の子ども達もハンドベル なりきろうとして一生懸命です。 ゆっくり動作を混じえて、と檄が 飛びます。子ども達は、その役に 声が小さい、もっと大きな声で も衣装を着けてやってみると です。指導の先生から、セリフの 八一人が様に見えるから不思議

今年もクリスマスがやってき

と感謝のクリスマスに備えたい 心の内にしっかりお迎えし喜び て来られる、みどり子イエス様を と思います。 「誠の救い主」「平和の君」とし

# 社会見学で学んだこと

小 6 か

な

ものがあるところです。 も重かったです。 明治村は、むかしの日本の 昔の電話は、今の電話より 明治村に行きました。

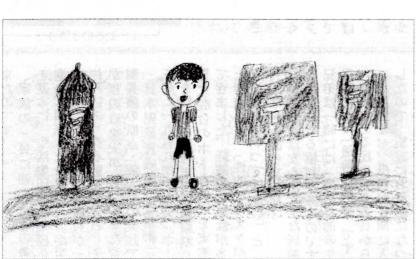
交番におまわりさんがいま

れいでした。 した。 教会のステンドグラスがき

郵便局も外国の文化をとりい れているかんじがしました。 建物も電話も交番も教会も 郵便局の中には、色いろな

形のポストがありました。





日本児童育成園 業 大迫

梨 花

ます。 て仲間入りさせていただいてい 九月から育成園に栄養士とし

以前は二百床の病院で大量 そ

と関わりながらコミュニケー 自分自身も食を通して各ホーム てひと月が経ちますがその印象りが実践されており、働き始め も活発です。子ども達の日常生 もに行われコミュニケーション もどかしさを感じたこともあり お顔も分からない方の食事をた います。これからもどうぞよろ ションの力になれたらと思って は育成園の魅力として実感でき、 活において家庭に近い環境づく から片づけまで、 だ黙々と盛りつけていることに いたときもあったと思います。 なく、厨房にこもって仕事をし こでは患者さんとの関わりも少 理の業務に携っていました。 ことがただの「作業」となって ていましたので、食事をつくる 一方で育成園は、 子ども達とと 食事の準備

### 家 庭 に 近 日養 指護 しをて

ら見える所で作る家庭的養護に の一心で育成園に入り、考えさ 活に安心が感じられる関係 を観てくれ 間をかけ、この人は自分のこと れから築いていくものなので時 っていないので関係もなにもこ たくさんあります。半年しか経 との関係づくりでも悩むことは 衣食住はもちろんですが子ども 理はがんばり続けていきます。 は敵わないと思っているので料 く担当のホーム職員が子ども 士が一度に多くを作るのでは たくないな。と思いますが栄養 達からもよく「おいしくない」 自分は料理が苦手です。子ども 衣食住を担うのが養護施設です。 せられることは多くあります。 援をしたい、力になりたい。 庭環境に問題のある子どもの支 め半年が過ぎました。虐待 くり共に生活していきたいと思 と声がこぼれます。その度作 で子ども達と生活 ている。 と普段の生

> 日本児童育成園 児童指導員 小酒井智子

子ども達との暮ら

その時、 だから、 きました。子どもとの関わりも毎日があっという間に過ぎてい を振り返り、深呼吸する事を心思っていただろうかと自分の事 焦っていたのだろう。 ない。」と言われました。ないのは当たり前。焦るこ 思いが伝わらないことにイライ ないままに日々が過ぎ、 しをするという基本的な事も出自分の事で精一杯できちんと話 毎日があっという間に過年。初めの頃は業務に追 た時こんな関わりをしたいと 生まれる信頼、愛着関係が築け 話しがちゃんとできるからこそ ラしてしまう事がありました。 来ていなかったように思います。 けました。 童 最初から思いが伝わら園長先生に「新人なん ました。何を。焦ることは 働きだし 自分の わ

ました。これからも子ども達と 気付く事ができるようになり、 のちょっとした優しさや変化に 繰り返す日々ですが、 一緒に成長していきたいと思 緒に成長を喜べるように 今でも毎日振り 返りと反省 子ども達 0

めて、

### 乳幼児期の 子どもとの関 わ IJ

ちびっこサッカ

教室

乳幼児ホームまり 保育士 高 木あ 理 那

見ていると保育園や幼稚園と でやっていけるか不安でした は違うやりがいがあるように 多いみたいですが、 担当児を持つと大変なことが まりあは担当制をとっていて、 は保育の現場で働いています。 いうことで専門とは違う分 ました。 れるようになり、 まりあに就職 今では離乳食、 初め は調理 して半 先輩方を 幼児食が 十月から からと

いう短い間ですが、 に必要な愛情を充分に注ぎ 甘えを受けと れるのは、 私たちが子どもの成長を見 長くても五年と 乳幼児期

感じます。

だけ家庭に近 環境での養 きたいです。 を目指して







でいます。 十八時四十 毎週土曜日十七時十五分から 小学校中学年の子ども達が、 学生コーチと幼稚園さんから 中部学院大学サッカー Ŧi. 一分まで取り組 部 0 W

みんなで一

楽しくが います!! 追いかけ んばって

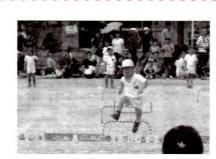
生懸命ボ ル を

## 夢の応援団長

## 小6 ゆう

きたことがかなってうれしかいましたが6年間思い続けているのが…」となっては、「自分がみんなをひっぱっていくことでした。そして、6年生で応援団長になりました。そらばれたとは、「自分がみんなをひっぱっていくのか…」となっていくのかがみんなをしたが6年間思い続けているのががある。

そして運動会当日、午前のそして運動会当日、午前のそして運動会当日、午前のそしていきましていきましていきましてかられてかが、満点をとれなかできて、としかったしかったしかったもできるといいと思っていきるもできるもできるもできるます。 (団長)





















長良川カントルの楽部様づルフ場切合



したり、

# だが、死ねば、多くの実を結ぶ。(ヨハネによる福音書十二・二十四

# たすきリレーにオレンジリボン

事務局 子ども家庭支援 はこぶね

21をめざして、 ぐことができました。 にわかれて、 木曽川コースの三つのコース 良川コース・揖斐川コース・ ら雨も降らずに岐阜県内を長 第七回オレンジリボンたすき 童虐待防止啓発事業として、 当日は前日からの 去る十一月二日 ましたが、 ーが開催され ゴールの たすきをつな なんとか朝か ました。 <u>目</u> 雨が心配 マー サ

イベントリレー この日を迎え この日を迎え

えることができました。
おりして、やっとその日を迎
おし合いをしたり、作業をし
の準備や企画など夜遅くまで

場では、 ちに幕を閉じました。 防止の声をあげ、 多くの家族連れの 輝いていました。 が催され、 をきるランナーの方々の ーム一丸となりゴールテー ざまなイベントも催され、 協力を得て、 当日は、 県主催のみなも体操 ゆるキャラたち 市町村や各機 中継地点でさま 大盛況 方々に虐待 マーサの会 のう 姿は 関

十一月は児童虐待防止推進 十一月は児童虐待防止推進 十一月は児童虐待防 上の思いを、これからも長く からの子どものの児童虐待防 がった多くの方々の児童虐待防 がった多くの方々の児童虐待防

ます。 各機関の方々に心から感謝し 最後に、ご協力いただいた

## 東北支經

大迫梨花

ました。
興支援活動に参加させて頂きの支援による東日本大震災復の支援による東日本大震災復

宮城県東松島市で津波の被宮城県東松島市で津波の被宮地では個人のお宅へあがらせてでは個人のお宅へあがらせてでは個人のお宅へあがらせてでは個人のお宅へあがらせてでは個人のお宅へあがらせてでは個人のお宅へあがらせて頂きましたが、中は想像以上に狭く窮屈で未だ多くの方がに狭く窮屈で未だ多くの方がに狭く窮屈で未だ多くの方が



野蒜小学校にて、絵画展の収益金贈呈 (教頭先生と臼田指導員)

て頂けたことは大変貴重

日常生活までをも覗かせ

被災地の少しでも早い会であったと思います。

でいるのだと思うと心が痛み でいるのだと思うと心が痛み でいるのだと思うと心が痛み

訪れる先々で温かく迎えて頂の絆」を感じられたことであろうを通し、現地の方々と交流する中で育まれてきたであろうを通し、現地の方々と交流すの残から続けている支援活動の中で特に印象を重した。



### 資金収支計算書

(自) 平成 25 年 4 月 1 日 (至) 平成 26 年 3 月 31 日

法人名 社会福祉法人 日本児童育成園

第1号様式(単位:円)

		勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異
	収入	措置費収入	436,974,000	432,594,374	4,379,626
		私的契約利用料収入	2,780,000	2,728,560	51,440
経		受託事業収入	19,347,000	19,223,103	123,897
		経常経費補助金収入	11,045,000	11,309,288	△ 264,288
常		寄附金収入	12,152,000	12,056,761	95,239
活		雑収入	18,463,000	17,207,295	1,255,705
動		受取利息配当金収入	94,000	73,734	20,266
に		経理区分間繰入金収入	1,500,000	1,068,555	431,445
よし		経常収入計(1)	502,355,000	496,261,670	6,093,330
	支	人件費支出	338,461,000	336,814,577	1,646,423
る		事務費支出	35,876,000	32,283,342	3,592,658
収		事業費支出	99,832,000	97,063,302	2,768,698
支	出	経理区分間繰入金支出	1,500,000	1,068,555	431,445
1	124	経常支出計(2)	475,669,000	467,229,776	8,439,224
		経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	26,686,000	29,031,894	△ 2,345,894
施	収	施設整備等補助金収入	2,215,000	2,098,181	116,819
設整	入	施設整備等収入計(4)	2,215,000	2,098,181	116,819
備等	支	固定資産取得支出	48,707,000	48,697,900	9,100
施設整備等による収支	出	施設整備等支出計(5)	48,707,000	48,697,900	9,100
竖 🏲		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 46,492,000	△ 46,599,719	107,719
	収	積立預金取崩収入	14,000,000	14,000,000	0
財	4	その他の収入	9,600,000	9,388,401	211,599
務	入	財務収入計(7)	23,600,000	23,388,401	211,599
活ー動		積立預金積立支出	6,500,000	6,500,000	0
に	支出	その他の支出	4,772,000	4,695,330	76,670
よ		流動資産評価減等による資金減少額等	182,000	177,200	4,800
る					
収支		財務支出計(8)	11,454,000	11,372,530	81,470
~		財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	12,146,000	12,015,871	130,129
		予 備 費 (10)	2,933,000		2,933,000
		当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 10,593,000	△ 5,551,954	Δ 5,041,046
		前期末支払資金残高(12)	133,115,000	133,118,909	△ 3,909
		当期末支払資金残高 (11) + (12)	122,522,000	127,566,955	Δ 5,044,955

### 事業活動収支計算書

(自) 平成 25 年 4 月 1 日 (至) 平成 26 年 3 月 31 日

法人名 社会福祉法人 日本児童育成園

第3号様式(単位:円)

		勘 定 科 目	本年度決算	前年度決算	増 減
	収	措置費収入	432,594,374	425,838,821	6,755,553
		私的契約利用料収入	2,728,560	3,133,625	△ 405,065
		受託事業収入	19,223,103	19,127,259	95,844
事		経常経費補助金収入	11,309,288	10,029,971	1,279,317
		寄附金収入	12,056,761	9,142,352	2,914,409
業		雑 収 入	22,297,187	22,615,300	△ 318,113
活		引当金戻入	7,663	35,706	△ 28,043
動		国庫補助金等特別積立金取崩額	11,740,458	12,238,984	△ 498,526
収		事業活動収入計(1)	511,957,394	502,162,018	9,795,376
支	支	人件費支出	327,426,176	319,989,509	7,436,667
<u></u> の		事務費支出	32,296,662	35,293,926	△ 2,997,264
		事業費支出	97,063,302	97,196,103	△ 132,801
部	出	減価償却費	16,460,353	17,246,304	△ 785,951
		引当金繰入	2,970,459	3,189,368	△ 218,909
		事業活動支出計(2)	476,216,952	472,915,210	3,301,742
	事業活動収支差額(3)=(1)-(2)		35,740,442	29,246,808	6,493,634

		勘 定 科 目	本年度決算	前年度決算	増 減
事業活動外収支の部	収	受取利息配当金収入	73,734	79,303	△ 5,569
		経理区分間繰入金収入	1,298,545	636,946	661,599
	入	事業活動外収入計(4)	1,372,279	716,249	656,030
	支	経理区分間繰入金支出	1,298,545	636,946	661,599
		資産評価損	177,200	0	177,200
		雑 損 失	669,340	3,026,108	△ 2,356,768
	出				
		事業活動外支出計(5)	2,145,085	3,663,054	△ 1,517,969
		事業活動外収支差額 (6) = (4) - (5)	△ 772,806	△ 2,946,805	2,173,999
		経常収支差額 (7) = (3) + (6)	34,967,636	26,300,003	8,667,633
特	収入	施設整備等寄附金収入	2,098,181	0	2,098,181
別		固定資産売却益(売却収入)	0	999	Δ 999
別収支		特別収入計(8)	2,098,181	999	2,097,182
	支	固定資産売却損・処分損(売却原価)	12,788	3	12,785
又の		その他の特別損失	0	700,000	Δ 700,000
部	出	特別支出計 (9)	12,788	700,003	Δ 687,215
מם		特別収支差額 (10) = (8) - (9)	2,085,393	△ 699,004	2,784,397
		当期活動収支差額 (11) = (7) + (10)	37,053,029	25,600,999	11,452,030
繰		前期繰越活動収支差額 (12)	96,561,288	94,960,289	1,600,999
越		当期末繰越活動収支差額 (13) = (11) + (12)	133,614,317	120,561,288	13,053,029
繰越活動収支差額	基本金取崩額 (14)		0	0	0
	基本金組入額 (15)		0	0	0
		その他の積立金取崩額 (16)	14,000,000	0	14,000,000
		その他の積立金積立額 (17)	6,500,000	24,000,000	Δ 17,500,000
の					The state of
部		次期繰越活動収支差額 (18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	141,114,317	96,561,288	44,553,029

### 貸 借 対 照 表

平成 26 年 3 月 31 日現在

法人名 社会福祉法人 日本児童育成園

第5号様式(単位:円)

				Ţ		<b>弗</b> 5 万	様式(単位:円)
		の部			負 債	の部	
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	135,862,728	147,084,866	△ 11,222,138	流動負債	8,295,773	13,965,957	Δ 5,670,184
現 金 預 金	131,131,694	121,494,053	9,637,641	未 払 金	3,858,448	7,715,985	△ 3,857,537
未 収 金	3,512,546	25,021,032	△ 21,508,486	預 り 金	4,437,325	6,249,972	△ 1,812,647
貯 蔵 品	427,330	294,000	133,330	固定負債	20,896,888	27,322,493	△ 6,425,605
立 替 金	58,940	67,968	Δ 9,028	退職給与引当金	20,896,888	27,322,493	△ 6,425,605
前 払 金	54,680	207,813	△ 153,133	負債の部合計	29,192,661	41,288,450	△ 12,095,789
仮 払 金	677,538	0	677,538			-	
固定資産	599,461,276	575,022,356	24,438,920		純 資 産	の部	
基本財産	356,492,899	322,915,731	33,577,168	基本金	147,244,316	147,244,316	0
建物	233,405,899	244,828,731	△ 11,422,832	基本金	147,244,316	147,244,316	0
土 地	120,837,000	75,837,000	45,000,000	国庫補助金等特別積立金	212,522,710	224,263,168	Δ 11,740,458
基本財産特定預金	2,250,000	2,250,000	0	国庫補助金等特別積立金	212,522,710	224,263,168	Δ 11,740,458
その他の固定資産	242,968,377	252,106,625	Δ 9,138,248	その他の積立金	205,250,000	212,750,000	△ 7,500,000
建物	360,011	104,612	255,399	措置施設繰越積立金	181,000,000	190,000,000	Δ 9,000,000
構 築 物	2,485,805	2,821,013	△ 335,208	その他の積立金	24,250,000	22,750,000	1,500,000
車両運搬具	3,607,308	4,250,325	△ 643,017	次期繰越活動収支差額	141,114,317	96,561,288	44,553,029
器具及び備品	3,506,173	5,232,296	Δ 1,726,123	次期繰越活動収支差額	141,114,317	96,561,288	44,553,029
権 利	1,438,500	341,960	1,096,540	(うち当期活動収支差額)	37,053,029	25,600,999	11,452,030
措置施設繰越特定預金	181,000,000	190,000,000	Δ 9,000,000				
その他の積立預金	24,250,000	22,750,000	1,500,000	NICE BUILDING			
その他の固定資産	26,320,580	26,606,419	△ 285,839	純資産の部合計	706,131,343	680,818,772	25,312,571
資産の部合計	735,324,004	722,107,222	13,216,782	負債及び純資産の部合計	735,324,004	722,107,222	13,216,782

脚注

減価償却費の累計額

317,380,975 円

りに出店の玉せんなどに、子ど気のピンク色の綿菓子、久し振じめての五平餅や子ども達に人をば」をはじめとして、今回はからはじめた東北支援「石巻焼からはじめた東北支援「石巻焼からはじめた東北支援」

ありがと

ニューのカレーライス・感謝鍋

また模擬店では、

いつもの

# ともだちひろば

実行委員 市 橋 優 子

を社会人や大学の学生ボランテ ィア運営によって開催しました。 『第二十六回ともだちひろば』 今回は企画において、 地 交流行事 青空の下 力強い



ともだちひろば(1)

しいただ 場にお越 会 にお越 を得るこ いた皆様 とが出来 ました。 にも好評

来るわ」とお声をかけていただら「楽しかったぁ。次回もまたの餅まき

ともだちひろば (2)

槌

本

和

子

先生

昭

和

五十

六年

から

年間、

任

理

謝です。 め多くのいただい した。 てき、熱、 ば良いなと改めて感じた一いく事に、少しでも力にな 「ともだちひろば」が根付いて境を提供していく場としてのども達に遊びを通して必要な環 豊かな文化創造の場とし 方々に感 いく事に、少しでも力になれ「ともだちひろば」が根付い た。 ご来場 **ぶりものがこみあげてきましボランティアのひとりとし** れ からも長良地域にお のがこみあげてきまし て、 日 でれ

任されました。

声で包まれました。びっくり。会場全体が大きな歓が飛び出したりで、子ども達もにマジックショーでは本物の鳩

体が大きな歓ーと続き、特ーと続き、特

マジックショーと続き、

0.000.0

### 謝> 就 退

行ないます。

ともだちひろば (3)

多くの方にご参加いただきたいと思っております。 来たる五月二十四日 日本児童育成園は、 Ŧi. 年 (平成二十七年) 創立一二〇周年を迎えます。 日 に創立記念感謝会を 五月二十 H

### 有 任 理

平成二· 九月十五日より 大垣教会 牧師 日本キリスト教会 一十六年 彦 先生







児童育成園

理

事 日本 を

務められました。

乳幼児ホームまりあの東側に新しく 駐車場が完成しました。

### 駐 車 場 成